

2021年3月10日  
株式会社幸楽苑ホールディングス

## 幸楽苑初となる「完全セルフシステム」を4店舗に導入 コロナ禍でも安心！非接触型の注文・会計を実現

株式会社幸楽苑ホールディングス(本社：福島県郡山市、代表取締役社長：新井田 昇、以下「幸楽苑」)は、新型コロナウイルス感染症の影響により、非接触型サービスのニーズが高まっていることから、2021年3月11日(木)より順次、お客様が注文から会計までセルフ方式で行う「完全セルフシステム」を茨城県2店舗・千葉県2店舗に導入します。

幸楽苑初となる「完全セルフシステム」導入店舗においては、タブレットを活用した「セルフオーダー」やお客様がカウンターで商品をピックアップしテーブルまで運ぶ「セルフキャリー」、お客様がセルフでお会計をする「セルフレジ」を採用し、注文から会計まで一連の流れ全てがセルフ方式となっております。幸楽苑は、今後もお客様の安心・安全志向に寄り添い、新しい行動様式に基づいたサービスを展開してまいります。



### ■「完全セルフシステム」の流れ

1. お客様をテーブルサービス同様にお席へ案内
2. セルフオーダー：お客様が席のタブレットでオーダー（お冷もセルフ方式）
3. セルフキャリー：お客様がカウンター受取口の商品をピックアップ
4. セルフレジ：お客様がセルフレジでお会計



### ■「完全セルフシステム」導入開始日と導入店舗

- 3月11日(木)：水戸平須店(茨城県水戸市平須町158番地92)  
つくばみらい店(茨城県つくばみらい市小絹948番地1)
- 3月18日(木)：野田堤台店(千葉県野田市堤台125番地4)  
木更津請西店(千葉県木更津市請西南3丁目2番地2)



幸楽苑は、未来の外食産業のリーディングカンパニーとして、これからもチャレンジングでイノベティブな取組を推進してまいります。